

川越市総合保健センター 母子保健担当

川越市小ヶ谷 8 1 7 - 1

母子保健に関すること・・・TEL 2 2 9 - 4 1 2 5
(予防接種を除く)

予防接種に関すること・・・TEL 2 2 9 - 4 1 2 3

もしもし健康相談・・・TEL 2 2 4 - 0 7 1 2

総合保健センターではこんな教室・健診をしています!!

時期	教室・健診等	掲載p	対象
妊娠中	マタニティスクール	p 75	妊娠 5 か月以上の初妊婦
	プレ・パパママスクール	p 75	妊娠 5 か月以上の初妊婦と夫
	マタニティ体操	p 75	妊娠 6 か月以上の妊婦
	マタニティクッキング	p 75	妊娠 5 か月以上の妊婦
	妊婦歯科健診	p 76	妊娠 5 か月以上の妊婦
	母乳育児相談	p 78	母乳の相談のある妊婦
出生 ~ 1 歳まで	乳児相談	p 78	2 か月 ~ 1 歳未満の子どもと保護者
	母乳育児相談	p 78	授乳中で母乳の相談のある母親
	赤ちゃん広場	p 77	5 か月くらいまでの子どもと保護者
	4 か月健診	p 76	4 か月 ~ 6 か月未満の子ども
	離乳食教室(初期)(中期)	p 75	離乳初期・離乳中期の子どもと保護者
1 歳 ~ 就学前まで	幼児相談	p 78	1 歳 ~ 就学前までの子どもと保護者
	1 歳 6 か月児健診	p 76	1 歳 6 か月 ~ 2 歳未満の子ども
	2 歳児親子歯科健診	p 76	2 歳 ~ 2 歳 6 か月の子どもと保護者
	おやつと歯みがき教室	p 75	2 歳 6 か月 ~ 4 歳未満の子どもと保護者
	3 歳児健診	p 76	3 歳 3 か月 ~ 4 歳未満の子ども

平成 19 年 10 月 1 日現在

☀ 妊婦教室・育児教室 ☀

妊娠中は・・・

- マタニティスクール
【妊娠 5 か月以上の初妊婦】
- プレ・パパママスクール
【妊娠 5 か月以上の初妊婦と夫】
- マタニティ体操
【妊娠 6 か月以上の妊婦】
- マタニティクッキング
【妊娠 5 か月以上の妊婦】

子育て中に・・・

- 離乳食教室(初期)
【離乳初期の子どもと保護者】
- 離乳食教室(中期)
【離乳中期の子どもと保護者】
- おやつと歯みがき教室
【2歳6か月～4歳未満の子どもと保護者】

日程、申し込み方法など詳細は
広報川越 25 日号をご覧ください。

☀️ お母さんやお子さんの健診 ☀️

乳幼児健診

総合保健センター・南文化会館を会場に下記の月齢で健診を行っています。健診対象の月齢になる1か月程前に案内を郵送して、個別に通知をしています。通知が届かないときは、総合保健センターにご連絡下さい。通知した日程で都合の悪い方は、『健康づくりスケジュール』で日程・会場を確認して直接会場へお出かけください。連絡は不要です。

4か月児健診

4か月～6か月未満まで受けられます。身体計測や診察、首すわりや追視など確認します。育児の心配事やお母さんの体調、母乳の相談も出来ます。離乳食のお話もしています。

1歳6か月児健診

1歳6か月～2歳未満まで受けられます。運動機能や精神発達をみるのに大切な時期で、むし歯予防にも適した時期です。歯科衛生士による歯みがき指導や栄養士による相談も受けられます。

3歳児健診

3歳3か月～4歳未満まで受けられます。生活習慣が確立する頃なので健診には適切な時期です。尿検査、視聴覚の検査（自宅で実施）を行います。検査用紙は案内に同封しています。

歯科健診

妊婦（妊娠5か月以上）、2歳～2歳6か月の子どもとその保護者を対象に歯科健診を実施しています。（要申し込み。定員あり。）日程、申し込み方法等については広報川越25日号でご確認ください。

妊婦歯科健診

対象者：妊娠5か月以上の妊婦
内容：健診、個別指導

2歳児親子歯科健診

対象者：2歳～2歳6か月の子どもとその保護者
内容：健診、個別指導、おやつのお話

☀️ サークル ☀️

総合保健センターを会場に下記のサークルを行っています。日程や内容については、総合保健センターまでお問い合わせ下さい。

赤ちゃん広場

毎月1回（お休みの月あり）行っています。おおむね5か月くらいまでの子どもと保護者が対象です。情報交換や仲間づくりをしています。保健師も相談にのります。

このゆび・と～まれ

毎月1回（お休みの月あり）行っています。情報交換や仲間づくりの他に手遊びをしたり、歌を歌ったりしています。

子育て中の皆さんを応援します！！

ひよこ教室・サロン

小さく生まれた子どもとその保護者へ仲間づくりの場を提供しています。教室（親子遊び、講演会等）を年2回（個別に案内を郵送）、情報交換の場としてサロンを毎月1回開催しています。

いもっこの会

ダウン症のある子どもをもつ保護者同士の情報交換、季節ごとのレクリエーションなどを年11回開催しています。

日程や内容につきましては、総合保健センターまでお問い合わせください

ポッポサークル

アレルギー症状（主に食物アレルギー）をもつ子どもとその保護者が集まって、情報交換や勉強会を毎月1回開催しています。

ハッピーエンジェル

多胎児の子どもをもつ保護者の会です。毎月2回情報交換を行っています。託児ボランティアの協力もあります。

☀ 相談窓口 ☀

もしもし健康相談

妊娠・出産・育児や子どもの健康のことなど何でもご相談下さい。保健師、看護師、栄養士、助産師がご相談にのります。

* 相談専用電話です *

224-0712

9時～正午、13時～16時
(土日、祝日、12/29～1/3を除く)

乳幼児相談・母乳育児相談

身長・体重の計測や相談をすることができます。
日程・会場:『健康づくりスケジュール』で確認して下さい。
受付時間:総合保健センター 9:30～10:30
南文化会館 9:50～10:30
予約は不要です。

発育発達等に関する相談

小児科医・心理相談員等が相談に応じます。
すくすくクリニック (未熟児相談)
発育発達クリニック 子どもの心の健康相談
予約が必要ですので、総合保健センターにご相談下さい。

☀ 予防接種 ☀

予防接種に関して、総合保健センターから個別の案内はしていません。説明をよく読みお子さんの状況に合わせて接種してください。予防接種に関するお問い合わせは、総合保健センター・母子保健担当(229-4123)へお願いします。

《予防接種の受け方》

集団接種(保健センター、文化会館、公民館等で実施):『健康づくりスケジュール』にある「予防接種日程表」を確認し、計画を立てます。あらかじめ『予防接種と子どもの健康』をよく読み、『予防接種・健診手帳』の予診票に必要事項を記入します。当日、会場へ。
個別接種(委託医療機関で実施):『健康づくりスケジュール』にある「委託医療機関一覧」を参照し、電話で医療機関に予約。集団接種と同様の手順で予防接種を受けます。

予防接種を受ける前に・・・

以下をよく読んで受けましょう!!

- ・ 予防接種と子どもの健康
- ・ 予防接種・健診手帳
- ・ 健康づくりスケジュール

予防接種の持ち物

- ・ 母子手帳
- ・ 予防接種予診票
(あらかじめ記入しておく)

☀ 医療費の助成制度 ☀

保セ:総合保健センター 保予:保健所保健予防課

制度名	内容	問い合わせ
こども医療	通院は0歳～小学校就学前まで、入院は0歳～15歳に達する日以後最初の3月末日までの子どもの保険診療一部負担金と入院時の食事療養標準負担額を助成します。	市役所・医療助成課 福祉医療担当 tel(代)224-8811 内線3831・3832
ひとり親家庭等医療	ひとり親家庭等の母(父または養育者)と18歳(一定の障害のある場合は20歳)までの子どもの保険診療一部負担金と入院時の食事療養標準負担額を助成します。ただし、市民税課税世帯は一部負担あり。	
重度心身障害者医療	身体障害者手帳1～4級および療育手帳(A)～Bの方の保険診療一部負担金と入院時の食事療養標準負担額を助成します。	
未熟児養育医療	未熟児(出生時体重2000g以下又は一般状態、呼吸器系、消化器系等が未熟な状態の児で1歳未満)に対し、医療の給付を行います。	
自立支援医療(育成医療)	身体に障害のある児童(18歳未満)に対し、医療の給付を行います。	保セ・母子保健担当 tel 229-4125
結核児童療育医療	結核にかかった児童に対して、医療の給付とともに、入院中の学校教育と療育の給付を行います。	
小児慢性特定疾患医療	小児慢性特定疾患児に対して、医療の給付を行います。	
特定不妊治療支援	特定不妊治療を受ける夫婦を対象に、経済的負担の軽減を図るため、その治療に要する費用の一部を助成します。	
特定疾患等医療	埼玉県が定める疾患(特定疾患・先天性血液凝固因子欠乏症等)で治療を受けた場合の医療費の一部を助成します。	
自立支援医療(精神通院)	てんかん、うつ病など精神疾患の通院医療費の一部を助成します。	保予・精神保健担当 tel 227-5102

詳細は、各問い合わせ先までお願いします。

《予防接種を受ける時期》

平成19年10月1日現在



- 5歳から7歳未満で小学校就学前の1年間(就学前年度4/1～3/31)
- 現在、接種の積極的勧奨を見合わせています。再開の時期は未定ですが、再開しましたら広報でお知らせします。なお、接種を希望される方は総合保健センター・母子保健担当へご連絡ください。

《定期接種・任意接種とは??》

定期接種 法律によって定められ、国ができるだけ受けましょうと強く勧めている予防接種です。費用は接種の定められている期間内であれば無料(公費)です。

任意接種 赤ちゃんの環境や家族の状況を考えて受ける予防接種です。費用は全て自己負担となります。

《スケジュールをたてる際の注意点》

- BCGは生後3か月～6か月未満と公費で負担できる期間が短いので、早めに受けましょう。
- 三種混合1期初回は3～8週間の間隔で3回接種することになっています。接種間隔を守って受けましょう。